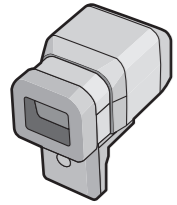


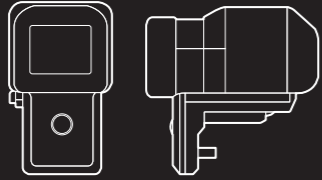
Panasonic®



取扱説明書 ライブビューファインダー

品番 **DMW-LVF2**

LUMIX



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号
© Panasonic Corporation 2011

VQT3T46
F1011SM0

Panasonic

持込修理

ライブビューファインダー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	DMW-LVF2
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
* お買い上げ日	年 月 日
* お客様	ご住所 お名前 電話 () -
* 販売店	住所・販売店名 電話 () -

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。 実行しなければならない内容です。

警告

デジタルカメラに取り付けて使用中に異常・故障が発生したときには直ちに使用を中止する

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像が出ないことがある
- 内部に水や異物が入ったそのまま使うと火災・感電の原因になります。
- デジタルカメラの電源を切り、販売店にご相談ください。

水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

注意

次のような場所に放置しない
火災や感電の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなる場所(特に真夏の車内やボンネットの上など)
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ

ライブビューファインダーを太陽や強い光源に向けたままにしない
集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

ライブビューファインダーをデジタルカメラに装着時は、ライブビューファインダーのみを持たない
デジタルカメラが落下し、けがや故障の原因になることがあります。

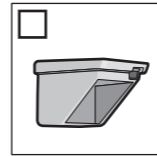
● デジタルカメラの取扱説明書「安全上のご注意」も併せてお読みください。

付属品

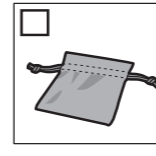
付属品をご確認ください。



記載の品番は2011年10月現在のものです。



端子保護カバー
VFC4753



収納袋
VFC4754

取り付け方・取り外し方

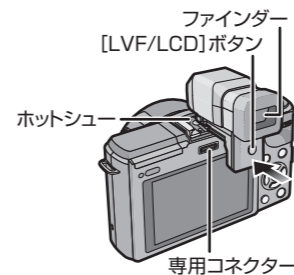
このライブビューファインダーは、パナソニック製デジタルカメラDMC-GX1専用です。(2011年10月現在)

準備:

- デジタルカメラの電源を[OFF]にしてください。
- ライブビューファインダーの端子保護カバーを取り外してください。
- 本体に取り付けられているホットシューカバーを取り外してください。
- 取り外したホットシューカバーは、収納袋に入れて大切に保管してください。
- 取り付け・取り外しの際は、ゆっくりと丁寧に行ってください。

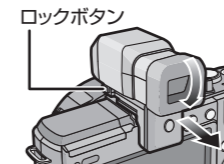
デジタルカメラのホットシューに、**ライブビューファインダーを奥まで確実に差し込む**

- ライブビューファインダーの下部(矢印部)を指で押して、本体側の専用コネクタにライブビューファインダーの端子部を確実に差し込んでください。(ファインダー部分や[LVF/LCD]ボタンを押さないでください)



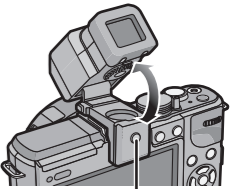
ライブビューファインダーを取り外す場合

- 1 デジタルカメラの電源を[OFF]にする
 - 2 ライブビューファインダーの角度を変えている場合は元の位置へ閉じる
 - 3 ロックボタンを押しながら、矢印の方向に引いて取り出す
- ホットシューカバーを元の位置に取り付けておいてください。
 - ライブビューファインダーの端子部に汚れが付着した状態で使用すると、故障の原因になりますので、取り外した場合は端子保護カバーを取り付け、収納袋に入れてください。



使い方

- 1 デジタルカメラの電源を[ON]にする
 - 2 ライブビューファインダーの[LVF/LCD]ボタンを押して表示を切り換える
- [LVF/LCD]ボタンによる切り換えは、デジタルカメラの電源を[OFF]にしても保持されます。



[LVF/LCD]ボタン

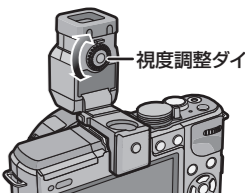
撮影アングルの設定について

撮影アングルに合わせて見やすい角度に設定してください。

- 90°以上開かないでください。故障の原因になります。

視度調整について

ファインダー内の表示を見て、はっきり合うところまで視度調整ダイヤルを回して調整してください。



視度調整ダイヤル

使用上のお願い

- 撮影時の環境によっては、静電気や電磁波などにより、一瞬画面が黒くなる場合がありますが、記録される画像に影響はありません。
- 使用中にファインダーが表示しなくなった場合は、外れかけている可能性があります。再度付け直してください。
- 外部フラッシュとの併用はできません。
- 落下や強い衝撃には、お気をつけください。
- 下記の場所では、故障などの原因になることがありますので、特にお気をつけください。
 - 砂やほこりの多いところ
 - 雨の日や浜辺など水がかかるところ
- ファインダーの表面を触ったり汚さないようにしてください。
 - お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。
 - 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
 - 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- アイカップは取り外しできませんので、汚れた場合などお手入れの際は、乾いた柔らかい布で軽くふき、外れないようお気をつけください。
- 万一、強くこすってアイカップが外れた場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- お使いのデジタルカメラの取扱説明書を必ずお読みください。
 - 温度差の激しいところで使用すると、水滴が生じさびやかびの原因になります。かばんなどに入れて周囲の温度に慣らしてからご使用ください。
 - ご使用にならないときは、収納袋に入れてください。また、高温多湿を避け、乾燥した場所に保管してください。
- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけないでください。かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。
- ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。
- 分解や改造をしないでください。

仕様

画像表示部	フィールドシーケンシャル方式カラー液晶ビューファインダー（約 144 万ドット相当）
視野率	約 100%
視度調整	−4 ～ +4diopter
倍率 (35 mm カメラ換算)	約 1.4 倍（約 0.7 倍） − 1 m ^{−1} 50 mm 無限遠時
アイポイント	約 17.5 mm（− 1 m ^{−1} 時）
本体寸法	約 幅 29.4 mm× 高さ 47.7 mm× 奥行き 48.9 mm
質量	約 36 g

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です					
販売店名					
電話	() — 				
お買い上げ日	 年 月 日				

修理を依頼されるときは…

この取扱説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

ライブビューファインダーに何も表示されない、または表示が正常でないときは、デジタルカメラに原因がある場合がありますので、お使いのデジタルカメラと一緒に修理をご依頼ください。

●製品名	ライブビューファインダー
●品番	DMW-LVF2
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間					
----------------------	--	--	--	--	--

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
中部地区	新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42
	三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

補修用性能部品の保有期間 **8年**

※当社は、このライブビューファインダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いたしております。 <p>なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。</p> 個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/
パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口
<div style="text-align: right;">365日 受付9時～20時</div>
<p>電話 <small>フリーダイヤル</small> 0120-878-638 <small>※携帯電話・PHSからもご利用になれます。</small></p> <p>■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187</p> <p>■FAX <small>フリーダイヤル</small> 06 0120-878-236</p> <p>Help desk for foreign residents in Japan</p> <p>Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787</p> <p>Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)</p> <small>※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。</small>

- 修理に関するご相談は……………

パナソニック 修理サービスサイト
http://lumix.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。
パナソニック 修理ご相談窓口
<p>電話 <small>フリーダイヤル</small> 0120-878-554 <small>※携帯電話・PHSからもご利用になれます。</small></p> <ul style="list-style-type: none">●上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

<p>〈無料修理規定〉</p> <ol style="list-style-type: none">取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。 <ol style="list-style-type: none">(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。 ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。 ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 <ol style="list-style-type: none">(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷 (ヘ) 本書のご添付がない場合 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合 (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様の負担となります。 本書は日本国内においてのみ有効です。 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。 お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。 <p>（ご相談窓口一覽表を同梱の場合）</p> お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覽表をご参照ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">修理メモ</div>
<p>※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。</p> <p>※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。</p> <p>※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。</p> <p>※ This warranty is valid only in Japan.</p>

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0511